事例No.	1165
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	大分県日田市

事例区分	一般行政

タグ	・人材確保・育成 ・研修会・勉強会 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	人材育成の取組事例

事例内容・タイトル

緑の雇用対策や大分県と連携した担い手の育成・確保

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

人材育成

大分県　日田市（緑の雇用対策や大分県と連携した担い手の育成・確保）

- 日田市では、森林面積が市域の約82％を占め、充実した森林資源を有していることなどから、森林整備の取組を最優先事項としている。一方で、少子高齢化の進展に伴い、労働力人口が減少する中、新規就業者の確保のみならず、森林整備を担うべき人材の育成・確保が喫緊の課題となっている。そこで、森林施業の主な担い手となる林業事業体への支援として、国の緑の雇用対策等の活用を推奨するため、研修受講者の支援をきめ細かく行うとともに、林業労働者の労働安全対策により、労働環境の改善等に取り組む方針。
- 令和元年度においては、以下の取組により、新たに３人の林業担い手の確保と226人の林業就業者の労働環境の改善につながった。
  - 大分県の就業研修「おおいた林業アカデミー」において、緑の雇用対策や県の森林環境譲与税を活用した事業と連携を図った。
  - 労働災害による重大事故の発生を防ぐため、防護衣や安全靴の購入補助を行い、労働環境の改善を図った。

□ 事業内容（日田市豊かな森づくり担い手育成事業）

1　林業従事者への就業前・就業後の支援

①　林業研修支援事業（就業前）

・県施設「おおいた林業アカデミー」の研修生への交通費補助

・UIJターンによる中高年のアカデミー研修生(緑の雇用対象外)への研修給付金の支給

②　林業就業者奨励金事業（就業後）

・フォレストリーダー(FL)、フォレストマネージャー(FM)取得者への奨励金給付

【事　業　費】1,419千円（全額譲与税）

【実　　績】研修者３人、奨励金受給者３人(FL)

2　林業労働者安全対策事業

チェンソー防護衣の着用義務化等を踏まえ、林業事業体等への防護衣や安全靴の購入費補助

【事　業　費】1,199千円（全額譲与税）

【実　　績】受給者226人



（事業１：おおいた林業アカデミー研修）

□ 事業スキーム

１①林業研修支援事業(交通費補助)、１②林業就業者奨励金事業

市 → 支援 → ・アカデミー研修生 ・FL, FM研修生

１①林業研修支援事業(研修給付) ２林業労働者安全対策事業

市 → 支援 → ・公財）森林ネットおおいた ・林業事業体・一人親方 → 支給 → ・中高年アカデミー研修生 ・林業労働者

□ 工夫・留意した点

- 国の緑の雇用対策や大分県の森林環境譲与税を活用した事業と連携して、効率的かつ効果的な事業展開を図った。
- 森林経営管理による森林整備や森林環境譲与税活用に関する意見交換等を行う協議会での意見を踏まえた事業を展開した。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	82,965千円
②私有林人工林面積（※１）	37,947ha
③林野率（※２）	82.7%
④人口（※３）	66,523人
⑤林業就業者数（※４）	490人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」

※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」